

宮崎労働局管内のハローワークにおける取組について①【主要3指標】

<前年同月比>

- ハローワークでは、お仕事を探されている求職者の方に対する各種就職支援、また人材を確保したい地域の企業に対する求人充足支援などを中心に様々なサービスを展開しております。
- 各ハローワークでは、管内の特徴を踏まえ、それぞれの課題に応じた取組を実施しております。
- 令和4年度の各ハローワークの主要指標等の目標値及び実績値は以下のとおりです。

1. 主要3指標について

安定所	①就職件数 (一般)				②充足件数 (一般、受理地ベース)				③雇用保険受給者の 早期再就職件数(※)			
	3月実績	年度累計	前年同月	前年同月比	3月実績	年度累計	前年同月	前年同月比	2月実績	年度累計	前年同月	前年同月比
宮崎	831件	6,800件	809件	102.7%	898件	7,273件	883件	101.7%	159件	2,083件	105件	151.4%
延岡	310件	2,570件	270件	114.8%	297件	2,387件	253件	117.4%	46件	566件	44件	104.5%
日向	223件	1,843件	199件	112.1%	200件	1,686件	192件	104.2%	38件	451件	24件	158.3%
都城	422件	3,709件	422件	100.0%	432件	3,689件	422件	102.4%	65件	1,004件	90件	72.2%
日南	142件	1,314件	159件	89.3%	141件	1,138件	145件	97.2%	19件	370件	22件	86.4%
高鍋	217件	1,827件	212件	102.4%	170件	1,521件	172件	98.8%	26件	397件	40件	65.0%
小林	139件	1,432件	174件	79.9%	119件	1,242件	151件	78.8%	12件	312件	20件	60.0%
宮崎 労働局計	2,284件	19,495件	2,245件	101.7%	2,257件	18,936件	2,218件	101.8%	367件	5,209件	345件	106.4%

※雇用保険受給者の早期再就職件数は、基本手当の支給残日数を所定給付日数の3分の2以上残して早期に再就職した件数です。
なお、当該実績については1月遅れての公表となります。

宮崎労働局管内のハローワークにおける取組について②【各ハローワークの課題別指標】 ＜前年同月比＞

2. 各ハローワークにおける課題別の重点指標について

- ・各ハローワーク管内の課題に応じて、ハローワーク毎に目標を設定しています。
- ・重点指標の設定数・目標数値は、ハローワークの規模により異なります。

ハローワーク宮崎

重点指標	3月実績	年度累計	前年同月	前年同月比
①生活保護受給者等の就職率	89.3%	66.3%	45.5%	196.3%
②ハローワークの職業紹介により正社員に結びついた就職氷河期世代(35歳～54歳)の件数	119件	1,190件	119件	100.0%
③ハローワークの職業紹介により正社員に結びついたフリーター等の件数	78件	784件	89件	87.6%
④公的職業訓練の修了3ヶ月後の就職件数	74件	639件	74件	100.0%
⑤マザーズハローワーク事業における担当者制による就職支援を受けた重点支援対象者の就職率	168.4%	94.9%	103.8%	162.2%
⑥生涯現役支援窓口での65歳以上の就職件数	9件	195件	3件	300.0%

ハローワーク延岡

重点指標	3月実績	年度累計	前年同月	前年同月比
①ハローワークの職業紹介により正社員に結びついた就職氷河期世代(35歳～54歳)の件数	20件	143件	13件	153.8%
②ハローワークの職業紹介により正社員に結びついたフリーター等の件数	18件	180件	16件	112.5%
③生涯現役支援窓口での65歳以上の就職件数	7件	93件	17件	41.2%

ハローワーク日向

重点指標	3月実績	年度累計	前年同月	前年同月比
①ハローワークの職業紹介により正社員に結びついた就職氷河期世代(35歳～54歳)の件数	10件	99件	14件	71.4%
②生涯現役支援窓口での65歳以上の就職件数	2件	60件	8件	25.0%

ハローワーク日南

重点指標	3月実績	年度累計	前年同月	前年同月比
①ハローワークの職業紹介により正社員に結びついた就職氷河期世代(35歳～54歳)の件数	14件	96件	2件	700.0%
②公的職業訓練の修了3ヶ月後の就職件数	5件	71件	3件	166.7%

ハローワーク都城

重点指標	3月実績	年度累計	前年同月	前年同月比
①障害者の就職件数	15件	238件	19件	78.9%
②ハローワークの職業紹介により正社員に結びついた就職氷河期世代(35歳～54歳)の件数	28件	176件	12件	233.3%
③マザーズハローワーク 事業における担当者制による就職支援を受けた重点支援対象者の就職率	100.0%	94.5%	95.0%	105.3%
④生涯現役支援窓口での65歳以上の就職件数	9件	147件	13件	69.2%

ハローワーク高鍋

重点指標	3月実績	年度累計	前年同月	前年同月比
①ハローワークの職業紹介により正社員に結びついた就職氷河期世代(35歳～54歳)の件数	15件	129件	14件	107.1%
②ハローワークの職業紹介により正社員に結びついたフリーター等の件数	11件	80件	13件	84.6%

ハローワーク小林

重点指標	3月実績	年度累計	前年同月	前年同月比
①ハローワークの職業紹介により正社員に結びついた就職氷河期世代(35歳～54歳)の件数	16件	126件	11件	145.5%
②ハローワークの職業紹介により正社員に結びついたフリーター等の件数	5件	95件	11件	45.5%

宮崎労働局管内のハローワークにおける取組について①【主要3指標】

＜過去3年度実績との比較＞

- ハローワークでは、お仕事を探されている求職者の方に対する各種就職支援、また人材を確保したい地域の企業に対する求人充足支援などを中心に様々なサービスを展開しております。
- 各ハローワークでは、管内の特徴を踏まえ、それぞれの課題に応じた取組を実施しております。
- 令和4年度の各ハローワークの主要指標等の目標値及び実績値は以下のとおりです。

1. 主要3指標について

安定所	①就職件数 (一般)			②充足件数 (一般、受理地ベース)			③雇用保険受給者の 早期再就職件数(※)		
	R4年度累計 (4~3月) [1]	過去3年度 実績の平均 (4~3月) [2]	過去3年度 実績との比較 [1]÷[2]	R4年度累計 (4~3月) [1]	過去3年度 実績の平均 (4~3月) [2]	過去3年度 実績との比較 [1]÷[2]	R4年度累計 (4~2月) [1]	過去3年度 実績の平均 (4~2月) [2]	過去3年度 実績との比較 [1]÷[2]
宮崎	6,800件	7,469件	91.0%	7,273件	7,960件	91.4%	2,083件	2,167件	96.1%
延岡	2,570件	2,786件	92.2%	2,387件	2,549件	93.6%	566件	636件	89.0%
日向	1,843件	2,047件	90.0%	1,686件	1,924件	87.6%	451件	470件	96.0%
都城	3,709件	4,000件	92.7%	3,689件	3,941件	93.6%	1,004件	1,196件	83.9%
日南	1,314件	1,386件	94.8%	1,138件	1,191件	95.5%	370件	383件	96.6%
高鍋	1,827件	1,919件	95.2%	1,521件	1,607件	94.7%	397件	505件	78.7%
小林	1,432件	1,588件	90.2%	1,242件	1,433件	86.7%	312件	373件	83.6%
宮崎 労働局計	19,495件	21,195件	92.0%	18,936件	20,605件	91.9%	5,209件	5,730件	90.9%

※雇用保険受給者の早期再就職件数は、基本手当の支給残日数を所定給付日数の3分の2以上残して早期に再就職した件数です。
なお、当該実績については1月遅れての公表となります。

宮崎労働局管内のハローワークにおける取組について②【各ハローワークの課題別指標】 <過去3年度実績との比較>

2. 各ハローワークにおける課題別の重点指標について

- ・各ハローワーク管内の課題に応じて、ハローワーク毎に目標を設定しています。
- ・重点指標の設定数・目標数値は、ハローワークの規模により異なります。

ハローワーク宮崎

重点指標	R4年度累計 (4~3月) [1]	過去3年度 実績の平均 (4~3月) [2]	過去3年度 実績との比較 [1]÷[2]
①生活保護受給者等の就職率	66.3%	65.1%	101.8%
②ハローワークの職業紹介により正社員に結びついた就職氷河期世代(35歳~54歳)の件数(※)	1,190件	757件	157.3%
③ハローワークの職業紹介により正社員に結びついたフリーター等の件数	784件	715件	109.7%
④公的職業訓練の修了3ヶ月後の就職件数	639件	627件	101.9%
⑤マザーズハローワーク事業における担当者制による就職支援を受けた重点支援対象者の就職率	94.9%	130.9%	72.5%
⑥生涯現役支援窓口での65歳以上の就職件数	195件	176件	109.3%

ハローワーク延岡

重点指標	R4年度累計 (4~3月) [1]	過去3年度 実績の平均 (4~3月) [2]	過去3年度 実績との比較 [1]÷[2]
①ハローワークの職業紹介により正社員に結びついた就職氷河期世代(35歳~54歳)の件数(※)	143件	119件	120.7%
②ハローワークの職業紹介により正社員に結びついたフリーター等の件数	180件	178件	101.3%
③生涯現役支援窓口での65歳以上の就職件数	93件	66件	140.2%

※『ハローワークの職業紹介により正社員に結びついた就職氷河期世代(35歳~54歳)の件数』は令和2年度からの取り組みのため、『過去3年度』については『令和2年度・令和3年度』となります。

ハローワーク日向

重点指標	R4年度累計 (4~3月) [1]	過去3年度 実績の平均 (4~3月) [2]	過去3年度 実績との比較 [1]÷[2]
①ハローワークの職業紹介により正社員に結びついた就職氷河期世代(35歳~54歳)の件数(※)	99件	100件	99.5%
②生涯現役支援窓口での65歳以上の就職件数	60件	60件	100.8%

ハローワーク都城

重点指標	R4年度累計 (4~3月) [1]	過去3年度 実績の平均 (4~3月) [2]	過去3年度 実績との比較 [1]÷[2]
①障害者の就職件数	238件	206件	115.3%
②ハローワークの職業紹介により正社員に結びついた就職氷河期世代(35歳~54歳)の件数(※)	176件	261件	67.6%
③マザーズハローワーク 事業における担当者制による就職支援を受けた重点支援対象者の就職率	94.5%	94.6%	99.9%
④生涯現役支援窓口での65歳以上の就職件数	147件	130件	113.4%

ハローワーク日南

重点指標	R4年度累計 (4~3月) [1]	過去3年度 実績の平均 (4~3月) [2]	過去3年度 実績との比較 [1]÷[2]
①ハローワークの職業紹介により正社員に結びついた就職氷河期世代(35歳~54歳)の件数(※)	96件	51件	188.2%
②公的職業訓練の修了3ヶ月後の就職件数	71件	68件	103.9%

ハローワーク高鍋

重点指標	R4年度累計 (4~3月) [1]	過去3年度 実績の平均 (4~3月) [2]	過去3年度 実績との比較 [1]÷[2]
①ハローワークの職業紹介により正社員に結びついた就職氷河期世代(35歳~54歳)の件数(※)	129件	113件	114.7%
②ハローワークの職業紹介により正社員に結びついたフリーター等の件数	80件	130件	61.4%

ハローワーク小林

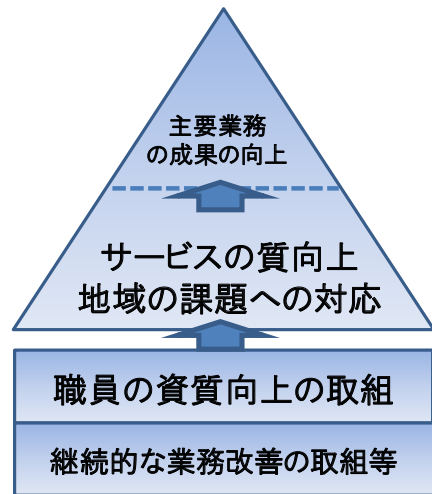
重点指標	R4年度累計 (4~3月) [1]	過去3年度 実績の平均 (4~3月) [2]	過去3年度 実績との比較 [1]÷[2]
①ハローワークの職業紹介により正社員に結びついた就職氷河期世代(35歳~54歳)の件数(※)	126件	129件	97.7%
②ハローワークの職業紹介により正社員に結びついたフリーター等の件数	95件	159件	59.9%

ハローワークのマッチング機能に関する業務の評価・改善の取組(概要)

- ハローワークの機能強化を図るため、平成27年度から「ハローワークのマッチング機能に関する業務の評価・改善の取組」がスタートしました。
- 地域の雇用の課題を踏まえた成果目標を掲げるとともに、主要指標等については、毎月実績を公表します。また、年度終了後には、当該年度の取組の総合的な評価をハローワークごとにまとめ、公表します。
- 労働市場の状況や業務量が同程度の全国のハローワークをグループ分けし、その中で比較・評価を行い、その後の業務改善に活かします。

PDCAサイクルによる 目標管理・業務改善の拡充

- ・ 現行の取組(就職率等を指標にしたPDCAサイクルによる目標管理)を拡充し、業務の質の指標を追加。
- ・ 地域の雇用の課題を踏まえ重点とする業務に関する指標を追加。
- ・ 中長期的な就職支援の強化のため、職員の資質向上や継続的な業務改善の取組を推進。



短期的な成果の向上だけでなく
中長期的な業務の質向上・業務改善
を図り就職支援を強化

ハローワークのマッチング機能の 総合評価・利用者への公表

- ・ 業務の成果や目標達成状況等を定期的に公表
→ 主要指標の実績を毎月、総合評価を年度終了後に公表
- ・ 業務の成果や質、職員の資質向上・業務改善の取組等の実施状況をもとにハローワークの総合評価を実施。
→ 労働市場の状況や業務量が同程度のハローワークをグループに分け、その中で比較し評価
- ・ ハローワークごとに実績・総合評価及び業務改善の取組等をまとめ、労働局が公表。



重点的に取り組んだ事項、業務改善を図った事項、業務改善が必要な事項、総合評価、基本統計データ、指標ごとの実績及び目標達成状況などを公表

- ・ 労働局は地方労働審議会、本省は労働政策審議会に報告。

評価結果等に基づく 全国的な業務改善

- ・ 評価結果等をもとに本省・労働局による重点指導や好事例の全国展開等を実施。
- ① 評価結果等をもとに労働局・ハローワークに対する問題状況の改善指導
 - ② 改善計画を作成、本省・労働局が重点指導(評価期間終了後)
 - ③ 好事例は全国展開(評価期間終了後)